

「かぞく」

河北 晴 (かわきた はる) 4歳

アソカ幼稚園
(大阪教区)

●表紙のこたば●

お母さんと2人で、ボール遊びをしているところだそうです。大好きなお母さんとの楽しいひとときを思い出してのことですから、表情も豊かにしつかりと描いています。しかし、それ以上に、晴君が、いかに虫たちに興味を持っているのかが伝わってきます。まず、虫たちにとって大切な生活の場である草むらを描いています。そこに、アリやキリギリスがおり、そして空中にはたくさん色とりどりのトンボやテントウムシが飛んでいます。

「大好きな家族のことを考えて、楽しかった思い出を自由に描いてもらいたい」と願う先生から与えられたテーマ「大好きな家族」に沿って「大好きなお母さんとのボール遊び」という自分なりの主題を見つけて描きつつ、気付いたら「大好きな虫たち」と共に楽しく過ごす「晴君ならではの」の世界が表現されています。この絵から、晴君が本当に描きたいものを描ききった満足感が伝わってきます。



おお はし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科